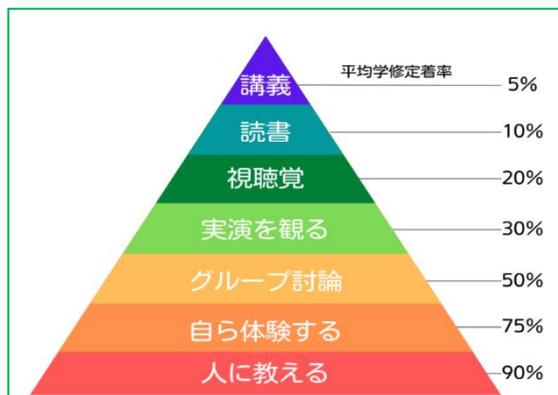


教師の学びと子どもの学びは相似形

令和3年に日本の教育改革の指針として、「令和の日本型学校教育」の概念が提唱されました。これは、子ども一人ひとりの個性や能力を最大限に引き出す教育を目指し、「個別最適な学び」、「協働的な学び」の一体的な充実による『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善として示されています。急速に変化する社会環境や情報化社会への対応、そして子どもたちの多様なニーズに対応するために必要とされています。

右の表は、ラーニングピラミッドと呼ばれる学習効果の高さを示すモデルです。このモデルは1960年代にアメリカ国立訓練研究所で研究され、導き出された概念で、各学習法の学習定着率がパーセンテージで示されています。(ただし、そのパーセンテージの根拠が明確でないという批判もあります。)これまでの教職員研修は、どちらかというピラミッドの上部のようなスタイルで行われていました。しかし、「教師の学びと子どもの学びは相似形」という考え方から、最近ではワークショップなど下部のスタイルの研修が模索されています。



松本市の研修でも、講義を聴くだけでなく、体験的な学びを通じて、そこから学んだことをアウトプットしたり、振り返ったりすることを重視しています。それぞれの研修で先生方の主体的な学びが、たくさんの場面で見られました。5月に行われた研修の様子を紹介します。

グループ討論

5月21日:初任者研修

松本市内の初任の先生方が集まり、研修を行いました。伊佐治教育長、坂口教育監の講話、寿台養護学校倉澤先生の講演がありました。この講話・講演の中では、自分が何を感じ、どう考えたのか、アウトプットの場がたくさんありました。教育長の講話の中で、新聞記事の事例から受け取った社会のあり方について隣に座った先生と話し合ったり、教育監の提示した絵からどんなことを感じたか話し合ったりと、自分の考えを伝え合いました。また倉澤先生の疑似体験では、一人一人の感じ方の違いを共有しました。



講話・講演のあとは、グループに分かれて話を聞いて考えたことや、約二か月を振り返って学校での困り感ややりがいなどを話し合いました。

お互い悩んでいることや感じていることを、リラックスした雰囲気です話すことができました。こうして同じ立場同士で語り合う場の重要性を感じた。

聞いて感じたこと、考えたことを話し合うことで、自分の考えが整理されたり、他者の考えを受け入れたり、グループで話し合うことの価値を感じているようでした。

自ら体験する

5月13日:ファシリテーション力向上研修(ちょん せいこ先生)



「ファシリテーターは会議や研修、プロジェクトなどで豊かなコミュニケーションを育み、1人ひとりの力が活かされるプロセスを作る進行役です。ファシリテーターがいる場合は、合意形成や課題解決がスムーズになり、人と組織の成長が促進されます。(株式会社ひとまちHPより)」株式会社ひとまち代表のちょんせいこ先生を指導者にお招きし、研修を行いました。

この研修では、オープンクエスチョンで話し手の思いを豊かに聞き取ったり、ホワイトボードを活用して相手の考えを可視化して伝えたり、コミュニケーションの深め方を学び合いました。

教えていただいた「質問の技カード」を活用し、「思考を生み出す質問」と「8つのあいづち」を教室に掲示し、使ってみて練習を重ねる中で、話の解像度をあげていく経験をつめるよう工夫していきたいです。

ちょんせいこ先生が「これ(オープンクエスチョン)は技術なので、何度も繰り返し使っているとできるようになります。」とおっしゃっていたように、オープンクエスチョンでのコミュニケーションは学校現場でいかせそうです。

5月14日:研究主任研修(村上聡恵先生)

『「校内研究・研修」で職員室が変わった!』の著者、村上聡恵先生を講師に招き、校内研修のあり方について学びました。現在小金井南小学校の教諭として実践を重ねながら、研修のあり方について考えている村上先生。ラウンド・スタディという手法を教えていただき、研究主任の先生方が体験的に学びました。



本校でも対話することを大事に、リフレクションを各学期に行ってきたが、話し合ったことを上手にまとめたり、今回の話し合いのグループでの学びや取り組みたいこととしてまとめることが難しかったので、このやり方(ラウンド・スタディ)は、本校でも実践してみたいと感じた。

話しながら書く、書いたものを見合う、見て得た情報を自分たちのグループに活かす・・・と、アイデアを広げながら、目的に向かっていくプロセスを体験し、今後の校内研修でも活用したいという先生もいらっしゃいました。

6月の研修は、以下の通りです。研修は、1週間前まで申し込み可能です。この研修に興味関心がある、ちょっとチャレンジしてみたいという先生は、ぜひ一緒に学びましょう。先生方の申し込み、お待ちしております。

6月5日:インクルーシブ研修 I (理論編)「学びにくさを抱える子どもの理解」

6月6日:ワークショップ型 ミドルリーダー研修 I

6月13日:リーディングスクール・ラボ①(リーディングスクールのこれまでの歩み)

6月14日:理科授業づくりセミナー I

6月17日:まつもと講師塾(講師対象研修) II

6月25日:実践校に学ぶ「単元内自由進度学習」

6月27日:小学校社会授業づくりセミナー I

6月28日:まつもと学研修 II

※申し込みは教頭先生経由でお願いします。